

| | |
|-----------|--------------|
| 資料 提 供 | |
| 令和7年12月1日 | |
| 担当課 | 市町村課 |
| (担当者) | (井上・西尾) |
| 電話 | 0857-26-7059 |

令和6年度市町村普通会計決算の概要

以下のとおり、鳥取県内市町村の普通会計決算の状況を取りまとめました。

歳入歳出ともに前年比で増加したことにより、令和2年度、令和3年度に次ぐ過去3番目の歳入となりました。また、歳出は過去2番目の規模となり、これは定額減税等一体支援などの物価高騰対策経費が増加したことによるものです。

歳入総額 3,807億66百万円 (+73億61百万円)

歳出総額 3,717億22百万円 (+90億58百万円)

1 歳入

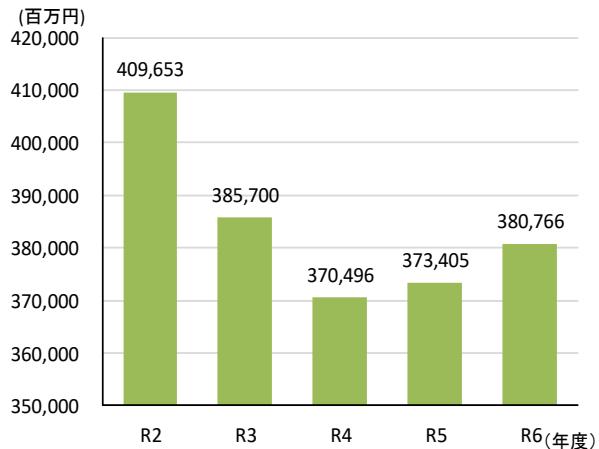
【増要因】

- ・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の増
- ・緊急防災 減災事業の増、過疎対策事業債の増
- ・財政調整基金繰入金の増、減債基金繰入金の増

【減要因】

- ・新型コロナ感染症対応地方創生臨時交付金の減

〈歳入総額の推移〉



2 歳出

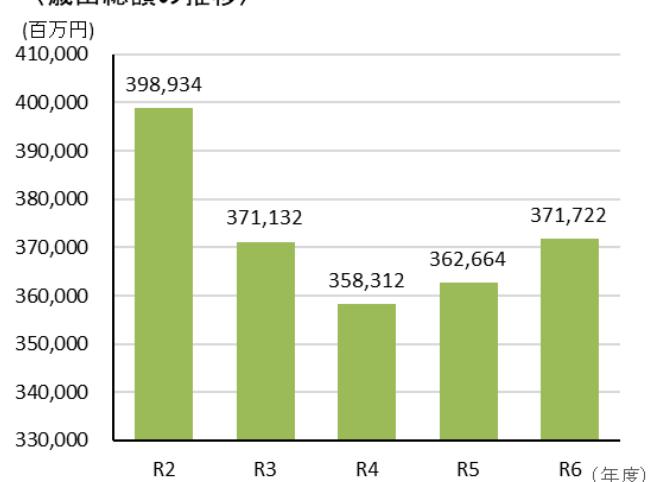
【増要因】

- ・児童手当、定額減税及び定額減税補足給付費の増低所得世帯に対する物価高騰支援給付金の増
- ・倉吉未来中心周辺整備事業（倉吉市）、道の駅ほうじょう再整備事業（北栄町）等による普通建設事業費の増

【減要因】

- ・新型コロナウイルス感染症対策に係る制度融資の減等による貸付金の減

〈歳出総額の推移〉



3 決算収支

(1) 実質収支 70億95百万円の黒字（9億4百万円減少）
実質単年度収支 9億4百万円の赤字（4億18百万円減少）

(2) 実質収支が赤字の団体は、なかった（令和5年度もなし）。

| 区分 | 令和6年度 | 令和5年度 | 対前年度増減 |
|---------|----------|-----------|----------|
| 実質収支 | 70億95百万円 | 79億99百万円 | ▲9億4百万円 |
| 実質単年度収支 | ▲9億4百万円 | ▲13億22百万円 | ▲4億18百万円 |

4 財政構造の弾力性

(1) 経常収支比率 91.5%（1.9ポイント上昇）

| 区分 | 令和6年度 | 令和5年度 | 対前年度増減 |
|--------|-------|-------|--------|
| 経常収支比率 | 91.5% | 89.6% | 1.9 |

5 地方債現在高

(1) 地方債現在高 3,108億86百万円（41億93百万円減少）

(2) 地方債現在高（臨時財政対策債除く） 2,298億円（49億82百万円増）

| 区分 | 令和6年度 | 令和5年度 | 対前年度増減 |
|-----------------------|-------------|-------------|----------------------|
| 地方債現在高 | 3,108億86百万円 | 3,150億79百万円 | ▲41億93百万円 (▲1.9%) |
| 地方債現在高 (臨時財政対策債除く) | 2,298億円 | 2,248億18百万円 | 49億82百万円 (1.3%) |

※ 詳細は別紙のとおりです。